

## 新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

### 新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

### ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ <sup>®</sup> 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2 による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

### 予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
  - 重い急性疾患にかかっている人
  - 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
  - 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人
- （※1） 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。
- （※2） アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

### 予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、胃臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）



## ワクチン接種までの流れ

接種費用  
**無料**  
(全額公費)

### 1 接種可能な時期を確認する

新型コロナワクチンは、医療従事者等、高齢者、基礎疾患のある方等から順次接種を開始する予定です。ご自身の接種の順番をご確認いただき、順番が来るまでお待ちください。

- ※ 国からの発表をお待ちください。厚生労働省のホームページやお住まいの市町村の相談窓口でもご確認いただけます。
- ※ 高齢者や基礎疾患のある方の範囲は裏面をご覧ください。
- ※ 少しお待ちいただく可能性はありますが、接種を希望されるすべての方が接種できるように、ワクチンは順次供給されます。安心してお待ちください。

### 2 医療機関/接種会場を探す

市町村からの広報やインターネットで、ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場を探しましょう。

詳しくは右の 接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」をご確認ください。

「コロナワクチンナビ」サイトアドレス: <https://v-sys.mhlw.go.jp>

- ※ 医療機関や接種会場を探すことができない場合は、お住まいの市町村にお問い合わせすることができます。
- ※ 入院中・入所中の方等を除き、ワクチンは住民票のある市町村（住所地）で受けます。住所地以外でのワクチン接種については、裏面をご覧ください。
- ※ コロナワクチンナビで直接予約をすることはできません。



「コロナワクチンナビ」  
二次元コード

### 3 予約して、ワクチンを受ける

ワクチンを受けたい医療機関/市町村にお問い合わせください。

お問い合わせ先などの詳細は、同封されている市町村からのお知らせでご確認ください。



当日の  
持ち物



- ※ 接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、予約した市町村の窓口や医療機関にご連絡ください。
- ※ 肩を出しやすい服装でお越しください。
- ※ ワクチンの効果を十分得るために、同じ種類のワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。1回目を受けた際、次回接種がいつから可能なのかご確認ください。
- ※ 同封されたクーポン券は、2回分の「接種券」や「予防接種済証」が1枚になっています。毎回、切りはなさず台紙ごとお持ちください。

65~79才の方

令和3年4月16日

対象者各位

鹿部町長 盛田 昌彦

## 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種のお知らせ

新型コロナウイルス感染症ワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことを目的に、予防接種法に基づく臨時接種の特例として厚生労働大臣の指示のもと、北海道の協力により鹿部町において実施します。

## 記

## 1 接種対象者

接種当日に、鹿部町に住民票のある満16歳以上の方で、接種を希望する方

## 鹿部町の今後の接種スケジュール

新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種は、当面、確保できるワクチンの量に限りがあるため、鹿部町ではクラスター発生予防の観点から、鹿部町内の高齢者施設、障害者支援施設に入所されている方、鹿部町内の高齢者施設、障害者支援施設の従業者の方、80歳以上の高齢者の方を優先に、5月から接種を開始します。

順位	対 象
1位	・ 高齢者施設等に入所している65歳以上高齢者の方 ・ 障害者施設等に入所している65歳以上高齢者の方 ・ 高齢者施設等や障害者施設等の従業者の方 ・ 65歳以上高齢者にサービス提供している居宅支援の従業者の方 ・ 80歳以上高齢者の方（昭和17年3月31日以前に生まれた方）
2位	75歳以上高齢者の方（昭和22年3月31日以前に生まれた方）
3位	70歳以上高齢者の方（昭和27年3月31日以前に生まれた方）
4位	65歳以上高齢者の方（昭和32年3月31日以前に生まれた方）
5位	60歳～64歳の基礎疾患を有する方（昭和37年3月31日以前に生まれた方）
6位	60歳未満の基礎疾患を有する方
7位	60～64歳の方（昭和37年3月31日以前に生まれた方）
8位	上記以外の方

## 予防接種券送付時期

4月16日 (金)	・ 高齢者施設等に入所している65歳以上高齢者の方 ・ 障害者施設等に入所している65歳以上高齢者の方 ・ 80歳以上高齢者の方
未定	・ 接種順位 第2位以下の方 ワクチンの供給量を踏まえ、町の優先順位の順に発送します。接種順位第2位以下の方の接種券の発送時期は、防災無線、広報、町ホームページなどでご案内します。

**2 接種回数**

2回の接種が必要です。 ※ファイザー社のワクチンでは通常1回目の接種から3週間後(21日後)に2回目の接種を受けることになります。

**3 接種場所**

鹿部町総合体育館 ※接種は原則として住民票がある場所で受けていただきます。

※鹿部町以外での接種について

- ・対象となる方は、他の市町村へ長期滞在をされている方や単身赴任をされている方などです。
- ・接種を受ける市町村へ「住所地外接種届」の申請が必要になります。届け出後「住所地外接種届出証」が発行されます。必要な方は接種を受ける市町村へ連絡してください。

※入院、施設入所されている方は、病院などが所在する市町村へ「住所地外接種届」の申請は不要です。入院先・施設の方へご相談ください。

※基礎疾患をお持ちの方で、主治医の元で接種を希望される場合は、接種体制が整い次第お知らせします

**4 接種費用**

無料

**5 ワクチン接種の予約について**

接種予約は、接種券が届いてからになります。

ワクチン接種は予約が必要となります。

**6 ワクチン接種の予約方法について**

(1) 鹿部町新型コロナウイルス感染症ワクチン接種コールセンター(7-7023)に、電話で予約をしてください。

受付時間：月曜日～金曜日 8時45分～17時30分(祝日、年末年始は除きます)

- ・電話予約する際は、名前、生年月日、住所、電話番号、治療中の病気の有無、接種希望日、予約時間を伝えてください。(ワクチンを有効に使用できるように、予約時間帯は、こちらで調整させていただくこともありますのでご了承ください。)

(2) 予約終了後に、コールセンターから「予診票」を送付します。

(3) 2回目の接種予約は、1回目の接種終了後に接種場所で行います。

**7 ワクチン接種を受けるのに注意が必要な方など**

以下にあてはまる方は、ワクチンを受けることができない場合や注意が必要な場合があります。注意が必要な方の項目に該当する方は、ワクチンを受けてよいか、かかりつけ医に必ずご相談ください。

受けることができない方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 明らかな発熱がある方や重い急性疾患にかかっている方</li> <li>○ ワクチンの成分に対し、重度の過敏症を起こしたことがある方</li> </ul>
注意が必要な方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液疾患、免疫不全で治療中の方</li> <li>○ 血が止まりにくい病気の方や、血をサラサラにする薬を飲んでいる方</li> <li>○ 過去に予防接種で接種後2日以内に発熱、全身性発疹等のアレルギーが疑われる症状が出た方</li> <li>○ 過去にけいれんの既往のある方</li> </ul>

**8 ワクチンの効果と副反応について**

- ・効果 2回の接種によって、95%の有効性で発熱やせきなどの症状が出ること（発症）を防ぐ効果が認められています。（インフルエンザワクチンの有効性は40～60%）

- ・副反応 接種後、数日以内に現れる可能性がある症状

発現割合	症状
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1～10%	吐き気、嘔吐

ファイザー社新型コロナウイルス感染症ワクチン添付文書より改編

**9 接種を受ける際の同意**

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種は強制ではありません。接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解したうえで接種を受けていただきます。

**10 接種を受けた後に副反応が起きた場合の健康被害救済制度**

新型コロナワクチンの接種で引き起こされた副反応により、健康被害が生じたと厚生労働大臣が認めた時には予防接種法に基づく救済を受けることができます。

**11 ワクチン接種日程**

- ・予防接種は、水曜日と土曜日の午後を予定しています。優先順位第2位以下の方の、接種日程及び接種予約日は、行政防災無線、広報、町ホームページなどでお知らせします。

**予防接種に関するお問い合わせ先**

鹿部町新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 コールセンター  
電話 7-7023